

## ● 相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第2回）でのご意見・ご要望

議 題：第2回 相原地区資源ごみ処理施設連絡会

日 時：2014年1月25日（土）19時00分～20時18分

場 所：堺市民センター

出席者：委 員／平山富士雄委員、井上正行委員、青木宏之委員、江田龍巳委員、  
井川光夫委員

事務局（町田市）／

内山重雄 環境資源部長、田後真人 循環型施設建設担当部長

古木環境資源部次長、水島循環型施設整備課長、高梨環境政策課担当課長

西川資源循環課担当課長、田中3R推進課担当係長、

千葉循環型施設整備課担当係長、高田循環型施設整備課担当係長、

深澤循環型施設整備課担当係長、内海循環型施設整備課主任

柳川循環型施設整備課主事

コンサルタント（日建設計）／

高津担当、西郷担当、小平担当、今江担当、中島担当

傍聴者：3名

## 第1回連絡会（2013年10月19日）以降の経過報告について

意 見	回 答・今後の対応
— (第1回連絡会以降に、大戸地域で開催した説明会・意見交換会の経緯を説明し、そこで頂いた主なご意見・ご要望に対する回答を行った。これらに対し、第2回連絡会では意見・要望は提示されなかった。)	— (意見・要望の提示がされなかったため、回答なし。)

## 議題1：第1回連絡会で頂いたご意見・ご要望

- ・町田市ごみの資源化施設地区連絡会調整機関体制の改正について
- ・今後のごみ資源化計画について

意 見	回 答
— (第1回連絡会で頂いたご意見・ご要望に対する回答を行った。また、議題の内容を説明した。これらに対し、第2回連絡会では意見・要望は提示されなかった。)	— (意見・要望の提示がされなかったため、回答なし。)

## 議題2：資源ごみ処理施設の機能・規模・配置の考え方

意 見	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の位置について、学校からなるべく離して、もっと町田市道701号線側にずらすことができないか。</li> <li>・施設の位置については、学校だけでなく住宅への影響についても十分に配慮して検討して欲しい。住民はずっとそこに住んでいるのだから影響が大きい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画地は、現在、私有地です。そのため、地権者の方から了承が得られた範囲内で施設の位置を検討しております。施設を学校から離すと、住宅からも離れることとなります。今後も引き続き、地権者の方と協議を重ね、学校や住宅への影響ができる限り小さくなるよう、施設の位置の検討を進めます。 ⇒資料1-2でご説明します。</li> </ul>

議題2：資源ごみ処理施設の機能・規模・配置の考え方（前ページのつづき）

意見	回答
<p>・施設の機能について、最先端の設備機器を導入することで、環境学習の場や、他地域からも視察が来るような先進施設として整備してはどうか。例えば、カン、ビン、ペットボトルが分別されていない状態のごみでも、自動分別できる機器など導入できないか。</p>	<p>・ご提案頂いた機器については、以前に市でも調査し、機器メーカーにヒアリングを致しましたが、現段階では実用化に至っていないことが判明しています。施設の機能については、今後、頂いたご意見も踏まえ検討をすすめて参ります。</p>

議題3：土壌汚染調査結果報告

意見	回答
<p>— （土壌汚染調査の結果について、計画地の土壌はガス、重金属、農薬の成分が全て基準値以下であり、問題がないことを報告した。これらに対し、第2回連絡会では意見・要望は提示されなかった。）</p>	<p>— （意見・要望の提示がされなかったため、回答なし。）</p>

議題4：今後の進め方（案）

意見	回答
<p>— （施設稼働までのおおまかなスケジュールと、今後の見学会、連絡会の日程案内を行った。これらに対し、第2回連絡会では意見・要望は提示されなかった。）</p>	<p>— （意見・要望の提示がされなかったため、回答なし。）</p>

議題5：意見交換

意見	回答
<p>・市側から、各地域の意見・要望を、町内会等で収集してほしいと呼びかけられても、（計画について十分な情報を得られていない周辺地区住民も多いため、）なかなか対応が難しい。まずは市の方で、施設計画のPR資料等、各町内会で回覧にまわせる資料を作成して欲しい。</p>	<p>・周辺住民の方には、計画をご存じ頂いた上で議論して頂けるよう配慮して参ります。 ⇒資料2-1、資料2-2、資料2-3でご説明します。</p>